

武蔵野市子どもプラン推進地域協議会について
(令和 5 年 7 月 27 日～令和 7 年 7 月 26 日)

1 第六次子どもプラン武蔵野（令和 7～11 年度）について

(1) 子どもプラン武蔵野の位置づけ

- ① 市が策定する子どもに係る基本計画
- ② 「武蔵野市子どもの権利条例」に規定する「(子どもの権利) 条例に基づき、子どもに関する施策を総合的に推進するための計画（推進計画）」
- ③ 長期計画の分野別アクションプラン

(2) 第六次子どもプラン武蔵野に包含する計画

※下線は第六次子どもプラン武蔵野で新規に含めるもの

- ・「こども基本法」に基づく「市町村こども計画」
- ・「子ども・子育て支援法」に規定する「市町村子ども・子育て支援事業計画」
- ・「改正次世代育成支援対策推進法」に規定する「市町村行動計画（後期）」
- ・「子どもの貧困対策の推進に関する法律」に規定する「子どもの貧困対策についての計画」
- ・「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に規定する「母子家庭等及び寡婦の生活の安定と向上のための措置に関する計画（自立促進計画）」
- ・「子ども・若者育成支援推進法」に規定する「市町村子ども・若者計画」

※市の「第四期学校教育計画」の内容についても包含予定（重複して記載）

2 武蔵野市子どもプラン推進地域協議会の概要について

(令和 5 年 7 月 27 日～令和 7 年 7 月 26 日)

(1) 位置づけ

「子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）」第 72 条第 1 項及び第 3 項の規定に基づく審議会

(2) 任期（条例第 5 条）

2 年間（令和 5 年 7 月 27 日～令和 7 年 7 月 26 日）

※補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

※任期中に辞任する場合は、推薦書兼辞任届を提出する。

(3) 会議

年 3～4 回程度 ※午後 6 時から概ね 2 時間程度

(3) 所管事項（条例第3条）

○子ども・子育て支援法第72条第1項各号に規定する事務を処理する。

《子ども・子育て支援法》

第七十二条 市町村は、条例で定めるところにより、次に掲げる事務を処理するため、審議会その他の合議制の機関を置くよう努めるものとする。

- 一 特定教育・保育施設の利用定員の設定に関し、第三十一条第二項に規定する事項を処理すること。
- 二 特定地域型保育事業の利用定員の設定に関し、第四十三条第三項に規定する事項を処理すること。
- 三 市町村子ども・子育て支援事業計画に関し、第六十一条第七項に規定する事項を処理すること。

第六十一条第七項

市町村は、市町村子ども・子育て支援事業計画を定め、又は変更しようとするときは、あらかじめ、第七十七条第一項の審議会その他の合議制の機関を設置している場合にあつてはその意見を、その他の場合にあつては子どもの保護者その他子ども・子育て支援に係る当事者の意見を聴かなければならない。

- 四 当該市町村における子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況を調査審議すること。

○市長の諮問に応じ、子どもプラン武蔵野に関する事項について調査審議し又は意見を述べる。

(4) 計画の点検・評価・検証

○子どもプラン武蔵野の実施状況等について点検・評価を行う。

《第五次子どもプラン武蔵野 5 ページ》

第1章 計画策定の主旨

6 計画の点検・評価

（1）子どもプラン推進地域協議会による点検・評価

本プランの推進にあたっては、子どもプラン推進地域協議会の意見を聞きながら進めます。協議会は、年度ごとに計画の実施状況等について点検・評価を行い、必要に応じて改善を促します。協議会による点検・評価の結果については、毎年ホームページ等で公表し、改善等の必要な措置を講じます。

○武蔵野市子どもの権利条例における推進計画（子どもプラン武蔵野）の実施結果の評価と検証を行う。

《武蔵野市子どもの権利条例》

（評価と検証）

第 31 条 推進計画の実施結果の評価と検証は、武蔵野市子どもプラン推進地域協議会条例（平成 2 年 9 月武蔵野市条例第 23 ）第 3 条の規定に基づき、武蔵野市子どもプラン推進地域協議会が行います。

2 市は、前項の評価と検証のほか、必要に応じて、推進計画の実施結果について子どもと擁護委員の意見を聴きます。

3 市は、第 1 項の評価と検証の結果と前項の意見について公表するとともに、必要に応じて改善を行います。